

プレスリリース カテゴリー: [企業の動向]

2022年2月10日発信

報道関係者各位

ホダカがスポーツ庁の「スポーツエールカンパニー」に 5年連続で認定、ブロンズを取得しました！



総合自転車メーカー ホダカ株式会社（所在地：埼玉県越谷市、代表取締役社長：堀田宗男）は、このたびスポーツ庁より「スポーツエールカンパニー2022」の認定を受けました。当社が認定を受けるのは2017年から5年連続となり、連続認定企業として、「ブロンズ」認定を取得しました。

「スポーツエールカンパニー」とは、社員の健康増進のためにスポーツ活動の支援や促進に向けた積極的な取り組みを実施している企業をスポーツ庁が認定し、スポーツに対する社会的気運の醸成を図ることを目的とした制度です。

当社では全社員がサイクリングに取り組み、そこで得られた経験やノウハウを製品とビジネスにフィードバックするサイクリング活動を実施しています。このサイクリング活動は社員自身の健康の増進や、レクリエーションとしての役割も果たしています。

ホダカ株式会社は、今後も社員や社員の家族を含めた人々の健康維持増進に貢献し、この活動を通じてみなさまへ自転車に乗ることの喜びや楽しさをお伝えしてまいります。

なお、「スポーツエールカンパニー」に関するスポーツ庁の発表は以下のページをご覧ください。

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/jsa_00095.html

◇当社の主な取り組み

1. 自転車通勤の奨励

- ① 会社として自転車通勤奨励制度を定め、日常的に自転車に乗ることを推進しています。スポーツバイクに乗りサイクリングウェアに身を包んでの出勤も可能で、駐輪場には専用のスタンドを設け、自転車通勤環境を整えています。
- ② 通勤した距離に応じて「通勤ポイント」が貯まり、直営店にて商品と引き換えることができる制度が導入されており、自転車通勤へのモチベーションを高めています。
- ③ 従業員の自転車の使い方に合わせて選べる自転車保険加入制度を準備しています。

これらが社員の健康増進のための積極的な取り組みであると評価され、「スポーツエールカンパニー」のほかに国土交通省「自転車通勤推進企業宣言プロジェクト」の認定企業に国内の自転車メーカーとしては初めて選ばれています。

2. サイクリングイベントへの参加

東日本復興支援サイクリング CYCLE AID JAPAN[※]、佐渡ロングライドなど全国有数のサイクリングイベントに参加しています。また、マウンテンバイクのクロスカントリーやシクロクロス、トライアスロンなどのサイクリングスポーツにも積極的に参加しています。当社で参加費用を一部補助し、役員・社員の垣根を越えてサイクリングの楽しさを体験しています。

※2020年、2021年は新型コロナウイルスの影響により会社としての出場を自粛

3. レースチーム「ホダカファクトリーレーシング」の活動

2020年、当社社員のレース活動を束ねるチーム「ホダカファクトリーレーシング」を発足しました。この活動ではJBCF(全日本実業団自転車競技連盟)のサイクルロードレース、Jエリートツアーに参戦し、会社の活動としてフルタイム勤務とレース活動を両立する経験やノウハウを蓄積することによって、製品やビジネスへのフィードバックを目指しています。

チーム紹介ページ：http://hodaka-bicycles.jp/hodaka_factory_racing/

◇ホダカ株式会社

1972年(昭和47年)7月に設立したスポーツバイクを中心に日常用途のシティサイクルまで展開する総合自転車メーカー。役割や販売チャネルが異なる4つの自社ブランド(マルキン自転車、コーダーブルーム、ネスト、サードバイクス)を保有し、平日も週末も毎日自転車を使うことによって喜びや楽しみを感じられる「サイクリング文化」の構築を目指す。

◇本件に関する問い合わせ

ホダカ株式会社 営業部マーケティンググループ 天野永利加 (あまの えりか)

TEL: 048-985-2000 FAX: 048-985-1959 E-mail: amanoel@hodaka-bicycles.jp